

北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

記者発表

平成28年3月10日

取り扱い

配付をもって解禁

元気に育て！ 荒川生まれ

～ 荒川生まれのサケの稚魚放流 ～

村上市・荒川漁協・羽越河川国道事務所では、来る3月14日、河川愛護の一環として、川を身近に感じ、自然環境に関心を持ってもらうために、清流荒川にサケの稚魚を放流します。放流にあたっては今年保育園を卒園する園児61名にお手伝いしてもらい、放流を行う予定です。

サケも園児も今年1年生。ともに健やかに育ち3年後の再会を祈念し、また清流荒川がいつまでもきれいな川であることを願って、村上市の「神林水辺の楽校（がっここう）」内を流れる赤坂川（荒川の支川）に約2万匹の稚魚を放流します。この放流は、平成15年より実施し今年で12回目となります。

出席予定者：向ヶ丘保育園 38名、みのり保育園 23名
村上市長、荒川漁業協同組合長、羽越河川国道事務所長

主催者：村上市、荒川漁業協同組合
国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所

日 時：平成28年 3月14日（月）10:00から（小雨決行）

場 所：村上市葛籠山地先 神林水辺の楽校（がっここう）
荒川右岸 国道7号「荒川橋」上流約1km



サケ放流の様子（平成26年3月）

同時発表記者クラブ

新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
NHK新潟放送局（村上報道室）

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
荒川出張所長 直井 聰一
TEL：0254-62-2528